

国際ロータリー 第2500地区 第4分區
遠軽ロータリークラブ
 THE ROTARY CLUB OF ENGARU, AREA 4, RID2500
第3052回例会記録
 日時: 2022年12月8日(木)12:30~
 会場: ホテルサンシャイン2F
 司会: 木村 一則 理事②
 ★開 会 点 鐘: 高井 一博 会長
 ★国 歌: -
 ★R ソ ン グ: 我等の生業
 ★四つのテスト: -



**イマジン
ロータリー**

2022-2023年度 国際ロータリーテーマ

2022~2023
Weekly Report No. 21

本日のプログラム

12月15日(木) クリスマス家族会
 18:03~

12月22日(木) 会員卓話
 社会奉仕委員会
 長嶋 宏明 会員
 12:30~

次回のプログラム

久木 佐知子 RID2500 ガバナーズローガン: ともに紡ごう! ロータリーの未来へ
高井一博遠軽RC会長スローガン: 奉仕しよう 現在(いま)そしてあすにむけて

会長報告 高井 一博 会長①

サッカーワールドカップ日本代表は、ドイツ及びスペインの強豪チームを下し2勝1敗のGLを1位の結果をもって決勝トーナメントへ進みました。日本が目標としていたベスト8進出を目指し、前回大会準優勝のクロアチア戦は6日未明に行われました。相手の固いガードのなか、前半の内に今大会初の先制ゴールに成功したものの後半に追いつかれ、権田選手のスーパーセーブも随所に見られ、延長戦も死闘を繰り広げたものの決勝点となるあと1点が取れず、最後はPK戦で1-3で惜しくも敗れ、日本は2大会連続のベスト16という結果になりました。

この大会、計4試合それぞれが緊迫した内容で、総得点5 総失点4は称賛に値します。

日本チームも次第に海外移籍組選手が多く編成され、W杯出場24年となる今は格段にレベルアップが図られているといいます。長友選手も触れていましたが、全国のジュニアチームのサポートを各地域にお願いしたい旨を述べられました。この遠軽に当てはめると、当クラブ会員であります佐藤和徳会員が指導しているラグビースクールをはじめとしてサッカー、野球、吹奏楽等々の幼児期そして小・中・高生の育成が重要かと思えます。近い将来、この地域より世界レベルのスポーツ選手、ミュージシャンの誕生を期待するところです。

さて、関連して先日当クラブの佐藤和徳会員は(一社)日本善行会の秋季表彰を、当クラブ藤田会員が遠紋支部長を務めます善行会より伝達表彰されました。佐藤会員は遠軽ラグビースクールを有志の方々と開校され、長年指導育成に貢献されたものです。佐藤会員、大変おめでとうございます。長きに亘りその奉仕を継続されました事に対し敬意を表します。今後とも仲間の方々と協力を頂きながら、続けられます事を願ってやみません。

早いもので、今年も残り僅かとなりました。当クラブ年度も半年を経過するところです。

本日は、年次総会で2023-24年度の役員・理事について承認を頂く事となっております。併せて、ロータリー財団補助金管理セミナー報告を出席されました大西副幹事、宜しくお願い致します。

幹事報告 乾 淳 幹事③

1. 国際ロータリー第2830地区 田中ガバナーより青森県津軽地方豪雨災害支援金の礼状。
2. 今月のロータリーレートは1ドル 138円。



本日のプログラム Ⅰ. 年次総会

議長 高井 一博 会長

只今より、遠軽ロータリークラブ細則第5条第1節により、2022-2023年度遠軽RC年次総会を開催いたします。

議題は、本間克明指名委員会委員長④(委員: 上田会員、渡辺勉会員、高橋会員、大西会員)より次年度の役員・理事を報告、ご承認を頂きます。

【承認】

2023~2024年度

遠軽ロータリークラブ役員理事

会 長	高橋 義昭
副会長	木村 一則
会長エレクト	乾 淳
幹 事	大西 孝弘
会 計	島田 光隆
S A A	加藤 幸徳
直前会長	高井 一博
理事(クラブ奉仕委員長)	渡辺 勉
理事(職業奉仕委員長)	前島 英樹
理事(社会奉仕委員長)	黒坂 貴行
理事(国際奉仕委員長)	金谷 正一
理事(青少年奉仕委員長)	佐藤 和徳
理事(副幹事)	石井 朋子
理事(副SAA)	上田 稔

【名前後の○数字は写真の番号】

本日のプログラム II. 報告

ロータリー財団補助金管理セミナー報告



大西 孝弘 副幹事

11月27日、旭川で2500地区財団管理セミナーに私が遠軽を代表して出席させて頂きました。

2023年度地区補助金の計画では、新しくローターアクトクラブが追加になっております。

来年度の補助金の活用ということで、従来通りこのセミナーに参加していないクラブは活用ができなくなるということです。

当クラブからは地区に出向しておりますロータリー平和フェロシップチームリーダー東海林会員が当日は総合司会を努めておりました。

地区補助金とは、ロータリー財団は「世界で良いことをしよう」というスローガンを掲げ、ロータリアンの地域や世界で、ロータリーの七つの重点分野に沿った活動を支えるために支給している補助金の一つです。その活動を通じて世界理解、親善、平話を構築できる「奉仕プロジェクト」「奨学金」「職業研修」に充てるため地区へ補助金として支給されます。

グローバル補助金と地区補助金という大きく二つのカテゴリーがあり、昨年度実施された事例報告がありました。

まず、グローバル補助金の活用事例として帯広RCがマレーシアの三つの地域と合同で同国の水が届いてない地域に水を送るという総額500万円ぐらいの補助事業で、とても壮大なスケールの活用事例でした。当クラブでは海外とも提携してるクラブが無いということもあり、なかなか難しい点はあると思います。

続いて地区補助金の事例報告があり、釧路北RCが、釧路の陸上競技大会がコロナ禍で地域の運動会等も全くなされてない状況が続く中で小中学生を対象にしたマラソン駅伝大会＝青少年駅伝絆プロジェクトを開催しました。これは2021年に開催して本年度2022年度も継続事業として行われているということです。

「ロータリー財団を活用する仕組み」ですが、我々会員の3年前の年次基金の元金＋寄附金から集まった恒久基金の運用益から補助金に回ります。金額には上限があります。地区の補助金が分配が予想より下回る場合もあり、その場合、申請内容の変更は原則できません。

補助金申請のスケジュールは、事業実施前年度にこの補助金管理セミナー出席、来年3月末までにMOU（覚書）を提出して意思表示を伝える。

3月末までに担当の委員会ないし理事者が責任を持って提出したいと考えておりますので、まずは申請しなければならないということです。他、厳しい規制事項もあるのでご確認下さい。

次に5月末日までに、事業計画書の承認提出、審査を経て6月下旬頃承認されれば、8月下旬頃、補助金が振り込まれます。翌々年6月末までに事業報告書を提出します。

ローターアクトクラブについては、2500地区に親クラブの元、10クラブあります。18歳から30歳まで、社会人や学生の方々が集まって、人脈を広げたい、自分の力を試したい、いろんな経験がしたい、ボランティア活動をしたい等々いろいろな方が入っております。補助金支給の間口を広げようということですが、ロータリーへの認知度も上がり、多分こうして後に親クラブに入って活動している地域もあると思います。

この地域にいろいろなことでこの補助金を活用して還元できたら、というふうに感じて道中帰ってきた次第であります。

ニコニコBOX			成田 弘明 親睦活動副委員長
藤田礼三君	ダイヤモンド婚(60年)	10,000円	
渡邊博行君	結婚記念日	5,000円	
			2022-23年度合計329,000円

☆閉会点鐘：高井 一博 会長
☆今月会報担当：山田 莊一 委員

2022-23_21st-02

出席報告		例会日	会員数	出席計算 会員数	出席者数	メイク アップ	出席率	無断欠席	編集・発行：メディア委員会	
須藤順一 出席委員長		12月 1日	41	39	29	2	79.5%		委員長：加藤幸徳	副委員長：東海林勉
		12月 8日	41	39	26		66.7%		委員：上田 稔 佐藤直也 棚橋 忠 前島英樹 山田莊一	

2022-2023年度 国際ロータリー

会長：ジェニファー E. ジョーンズ (カナダ)
第2500地区ガバナー：久木 佐知子 (旭川西RC)
第4分区ガバナー補佐：久保 元 (雄武RC)

遠軽ロータリークラブ www.engaru-rc.com

会長：高井一博 副会長：藤田礼三
会長エレクト：高橋義昭 幹事：乾 淳
会計：島田光隆 S A A：石井朋子
直前会長：本間克明 事務局員：岡本奈津美
◇1959年9月12日創立/1959年11月7日認証



【事務局】〒099-0415 北海道紋別郡遠軽町岩見通南1丁目 遠軽商工会議所内
Tel 0158-42-5201 Fax 42-5134 E-mail: info@engaru-rc.com
【例会場/日】北海道紋別郡遠軽町大通北1丁目 ホテルサンシャイン Tel 0158-42-1151 毎週木曜日12:30～13:30 *第3木曜日は夜間例会 18:00～(19:00)

